



小学校における学習は、これから大人になって自立していくための基礎となるものです。特に、「読むこと」「書くこと」「計算すること」は、どんなゆめをもつにしても必要になるものです。そして、それよりもさらに大切な、基礎中の基礎は、「机に向かう習慣を身に付けること」です。この習慣は「努力を長く続ける」ことにつながり、生涯にわたって人が成長するもととなるものです。毎日机に向かうことがあたりまえとなるよう、ご家庭でもご協力いただきますようお願いいたします。

かていがくしゅう もくひょう
家庭学習の目標

＜1年生でつきたい力としゅうかん＞

- いえにかえたらすぐしゅくだいをする。
(ほうかごじどうクラブですぐにしゅくだいをする)
- がっこうからのおしらせを、おうちの人に見せる。
- テレビをけて、ただししいせいやえんぴつのもちかたをする。
- つぎの日のもちものを、じぶんでよういする。

＜2年生でつきたい力としゅうかん＞

- 家に帰ったらすぐ宿だいをする。(ほうかご児童クラブですぐ宿だいをする)
- テレビをけて、正しいしせいやえんぴつのもちかたをする。
- 次の日の持ち物を自分でよういする。
- はやく、せいかくにできるようにねばり強くれんしゅうする。(計算、九九など)

＜3年生でつきたい力としゅうかん＞

- 決まった時こくにつくえに向かい、宿だいを中心に30分間は学習する。
- テレビをけて、つくえの上やまわりをきれいに学習する。
- 次の日の持ち物を自分で用意する。
- 漢字は正しくていねいに、計算は速く正しくできるように練習する。

つくえ む しゅうかん

「机に向かう」を習慣にする

- 宿題 -

- ◎音読 (教科書、「すらすらマスター」)
- ◎作文・日記
- ◎計算練習など
- ◎次の日の準備をするまでが宿題です。

- 「ながら」はやめましょう -

- ◎「テレビ見ながら」「おかし食べながら」はだめ。
- ◎生活にメリハリとけじめをつけましょう。

集中して取り組むことが大切です。
「自主学習」も取り入れてみましょう。

机に向かう時間のめやす 小学生は 学年×10分

1 年 生	2 年 生	3 年 生	4 年 生	5 年 生	6 年 生	中 1	中 2	中 3
10 分	20 分	30 分	40 分	50 分	60 分	1 時 間	2 時 間	3 時 間

＜4年生でつきたい力と習慣＞

- 決まった時こくにつくえに向かい、40分間は集中して学習する。
- テレビを消して、つくえの上やまわりをきれいに進んで学習する。
- 次の日の持ち物を自分で用意する。
- 宿題が終わったら自分の学習に取り組む。
(漢字・計算・ミニ作文・県名・自学・読書など)

＜5年生でつきたい力と習慣＞

- 決まった時刻につくえに向かい、50分間は集中して学習する。
- テレビを消して、つくえの上やまわりをきれいに進んで学習する。
- 次の日の持ち物を自分で用意する。
- 宿題が終わったら自分の学習に取り組む。
(漢字・計算・日記・自学・復習・読書など)

＜6年生でつきたい力と習慣＞

- 決まった時刻につくえに向かい、60分間は集中して学習する。
- テレビを消して、つくえの上やまわりをきれいに進んで学習する。
- 次の日の持ち物を自分で用意する。
- 宿題が終わったら自分の学習に取り組む。
(漢字・計算・日記・自学・復習・調べ学習・読書など)